



平成30年度予算特別委員会で質問！

目黒区の平成30年度予算を審議するため、平成30年3月9日から19日まで予算特別委員会が開催されました。

平成30年度の予算規模(一般会計)は950億円余と過去10年間で最大となったものの、保育所待機児童対策や様々な子育て支援の充実のため、健康福祉費が45億円増えて、予算総額の53%を占める状況にまでなっています。

今回、私は、乳がん検診の個別通知、災害時のWi-Fi環境整備、道路二次占用料の全額徴収、歩道の無電柱化によるバリアフリー化など、多種多様な質問をしましたが、今回はその一部をご報告致します。



◎災害時でも繋がる通信手段を整備する必要があります！

○目黒区は、Wi-Fiの環境整備が非常に遅れています。Wi-Fiというと観光スポットでの導入促進が話題になりますが、平常時だけでなく、災害時に人が多く集まる場所(公園・学校などの避難所等)で使えてこそ、Wi-Fiを設置する意味があると考えています。

○ひとたび災害が発生したら、スマートフォンなどで、家族や友人の安否を確認したり、最新の災害情報を入手しようとします。そうすると、アクセス集中により繋がりにくくなり、輻輳による速度低下なども発生します。地震の場合には、停電によりWi-Fiへの電源が供給されず繋がらない事態も想定されます。

○区側は、私の質問への答弁で、今回はあくまで観光がメインで、主要な交通拠点や文化観光スポットに整備する方針と述べましたが、蓄電池は搭載しないため、停電時は使えません。答弁を聞いている限り、区側に危機感を感じられません。災害はいつ発生してもおかしくないため、災害時でも繋がるWi-Fi環境整備の実現に向けて、これからも議会で取り上げて参ります！



◎44歳以下の乳がん検診の個別通知の実現に向けて引き続き頑張ります！

○従来、乳がん検診受診の無料クーポン券配布(個別通知)は44歳以下の女性には行われていませんでした。このため、私は、これまで議会で何度もこの問題を取り上げ、個別通知を要望してきました。

○平成30年度予算では、新たに40歳となる方についても無料クーポン券が送付されることになりました。これで、平成30年度の個別通知対象は、40歳、41歳、45～60歳の女性となります。

○今回の質問では、まだ対象とされない44歳以下の女性への個別通知を実施するよう重ねて要望しました。区側も個別通知の重要性・有用性は承知しているようです。早期発見・早期治療のためにも、今後とも議会で取り上げ、女性の健康をサポートして参ります！



振り込め詐欺にご注意！（実話）



かなコラム



3月14日（水）午前9時9分、見知らぬ番号から着信がありました。
番号は「050」から始まる、いわゆるIP電話でした。偶然の一致もあり、危うく信用しそうになりましたが、怪しいと思い、確認のためいったん電話を切りました。電話後、知り合いの警視庁の方に確認したところ、この電話番号は詐欺グループの番号で、全く同様の手口で「カヤマ」を名乗る詐欺電話が都内で発生中とのことでした。**警察が電話で問い合わせをすることは無い**そうです。皆さん気を付けてください！！

【再現】

詐欺(㊤)「小林かなこさんですか？ 警視庁捜査一課です。」

〇〇(実在)という人物をご存知ですか？」

私「え？知ってる先輩です。」

㊤「漢字は〇〇と書きますが、同姓同名の可能性はありますか？」

私「同じ漢字です。」

㊤「実は詐欺の容疑で逮捕したところ、小林かなこさん名義の銀行口座2つがオレオレ詐欺の振込先として使われていまして。東京三菱UFJ銀行と三井住友銀行ですが、口座をお持ちですか？」

私「はい、持っています。」

㊤「東京三菱UFJ銀行の墨田支店と、三井住友銀行の上野支店の2つですが、心当たりありませんか？」

私「ありません。」

㊤「振り込んだ被害者は口座名義の小林かなこさんの名前がわかっているの、告訴しています。」

私「えー？？全く見覚えがないんですけど…」

㊤「警察としては小林さんも被害者かどうかで対応が変わってきます。被害者の場合、弁護士に相談して告訴を取り下げることもできます。」

私「警視庁にいる知り合いを通して確認したいので、お名前を教えてくださいませんか？」

㊤「警視庁捜査一課のカヤマと申します。」

私「わかりました。では警視庁の知り合いからカヤマさんに直接確認してもらいますね。」

㊤「お待ちしてます。」(ブチッと切れる)

切り取って、通帳と一緒にビニールケース等に保管しましょう。

警視庁からのお願い

ちょっとまって！その振り込み

1. 慌てない・動揺しない
2. 必ず本人や、関係行政機関に問い合わせる
3. 振り込む前に家族に相談する
4. 警察に相談する

日々の活動！

＜公式HP＞

すべての情報がここに！

「目黒区の元気」でPC検索！

(QRコード)



＜フェイスブック＞

日々の活動がわかります！

「目黒区議会議員小林かなこフェイスブック」でPC検索！

アプリインストール済の方



アプリインストール未済の方



＜インスタグラム＞

気楽な写真がたくさん！

「小林かなこインスタグラム」でPC検索！



小林かなこ プロフィール

OS52.4.12生。山形県鶴岡市（湯田川）出身。羽黒高校（国際コース）、筑波大学（日本語日本文化学類）卒業。
○高校時代に米国留学。その時の決意から筑波大学日本語日本文化学類へ進学。卒業後、米国の高校等で日本語・日本文化を教える。帰国後、米国教育団体に11年間勤務。国会議員秘書として政治の基礎を学び、目黒区議会議員となる。
＜所属＞ 自民党都連青年部女性対策副委員長、目黒消防団第8分団団員、第43代東京JC目黒区委員会委員長ほか